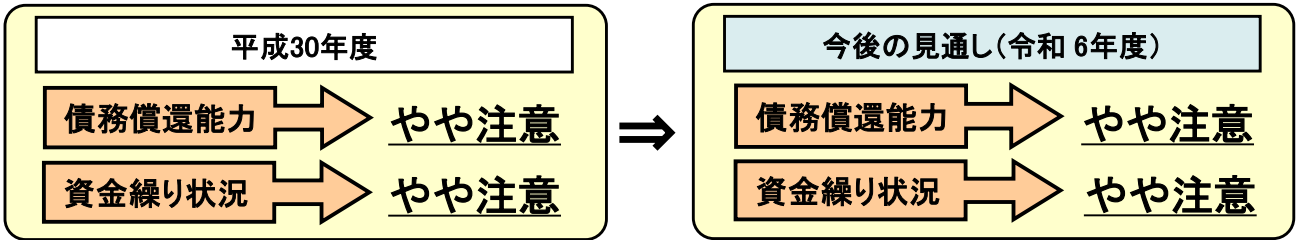


坂祝町の財務状況把握結果(要旨)

(R. 12. 24 財務省 東海財務局岐阜財務事務所)

総合評価



財務指標

指標	① 実質債務月収倍率 ($\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}$)	② 債務償還可能年数 ($\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}$)	③ 行政経常収支率 ($\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}$)	④ 積立金等月収倍率 ($\frac{\text{積立金等残高}}{\text{行政経常収入} \div 12}$)
問題なし	3.6月 ↓ 上昇	5.8年 ↓ 長期化		7.7月 ↓ 低下
やや注意	18.0月	15.0年	10.0% ↓ 5.2% ↓ 低下	3.0月
注意	24.0月		0.0%	1.0月

債務償還能力(①、②、③)

資金繰り状況(③、④)

留意点

貴町は、過去から乳幼児家庭教育学級や子育てサロンなどによる福祉と教育、子育て支援の充実に重点をおいた施策を進めてきた。人口は平成12年以降減少傾向にはあるものの、「人口ビジョン」で想定していた減少ペースよりも抑制されており、平成30年度以降は人口が増加に転じている。

また、産業では狭小な町域ながらも「三菱パジェロ生誕の地」として、パジェロ製造株式会社が町の基幹産業の中心となり発展してきた。こうしたなか、令和2年7月にパジェロ製造株式会社の工場閉鎖が発表され、令和4年度以降に関連企業を含む町税の減少及び人口流出により5千万円程度の減収を見込んでいる。

財務指標の経年推移を踏まえると、当方の診断基準には該当しないものの、支出の増加に収入が追いついておらず、財政調整基金の取崩しによる財政運営となったことから、行政経常収支率及び積立金等月収倍率に悪化傾向が見受けられる。また、人件費をはじめとした各費用の増加により収支が逼迫していることから、公共事業の実施規模を抑制しているため、真に必要な事業が後年度への先延ばしにならないような進捗管理がより一層重要となる。

こうしたなか貴町では既に、収入増加への取組みとして町のPR活動を通じたふるさと納税強化のため「企画課」を創設したほか、徴収体制の強化を図るため「窓口税務課」による賦課徴収業務の一元化など積極的な組織改革を推進されている。また、予算編成では予算枠方式を導入し、各課が財政運営に直接関わり、財政への責任と危機感を持つための取組みを始めている。このような収支改善に向けた柔軟な取組みを引続き実施し、持続可能な財政運営体制の確立が期待される。